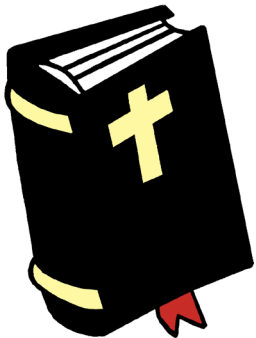




## せいしょ じ だい まち むら 聖書時代の町 エマオの村



エマオは、エルサレムから約11キロメートル西にあった、小さな町です。

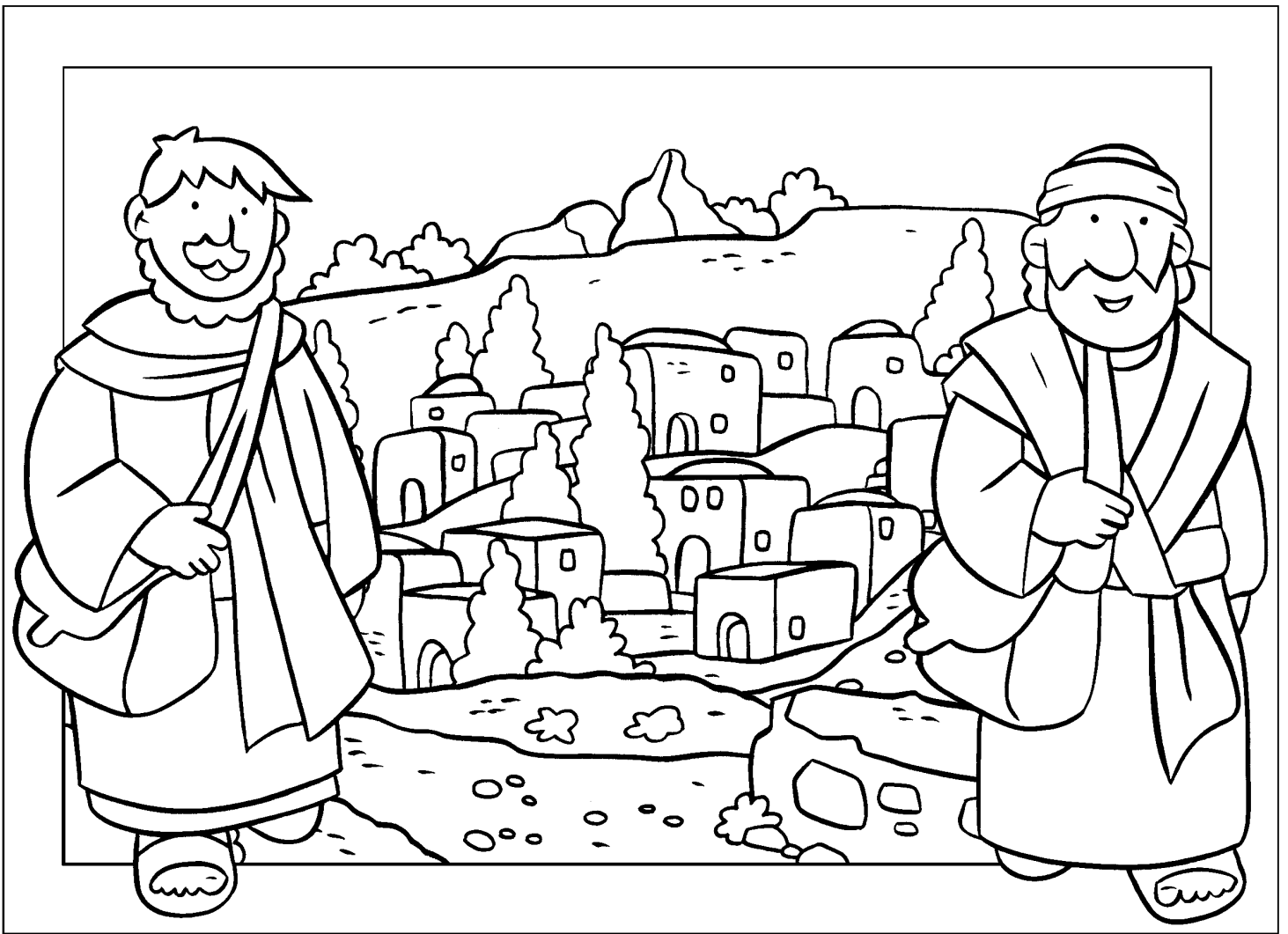
エマオが聖書に出てくるのは、イエス様の二人の弟子達の話から始まる場面です。弟子達は、イエス様が亡くなられたばかりか、その体が消えてなくなると聞いて、失意にくれていました。その時二人は、エルサレムを後にして、エマオの村に向かって歩いていました。

そのとちゅうで、二人は見知らぬ人に会い、その人は、イエス様について聖書に書かれていることを説明してくれます。この人は二人に、モーセの書や預言書から、いろいろと教えてくれました。エマオの村に近づくと、もうおそい時間だったので、二人はいっしょにとまるようにとイエス様を招きました。

座って食事を始めると、その見知らぬ人はパンを手に取り、祝福して、それを割きました。その瞬間、弟子達は、その人がイエス様だと気づきました。二人はすぐさま、他の弟子達に良い知らせを伝えるため、エルサレムに戻ったのでした。<sup>1</sup>

きやくちゆう  
脚注

<sup>1</sup> ルカによる福音書 24:13-35



## せいしょ じ だい まち むら 聖書時代の町 エマオの村



エマオは、エルサレムから約11キロメートル西にあった、小さな町です。

エマオが聖書に出てくるのは、イエス様の二人の弟子達の話から始まる場面です。弟子達は、イエス様が亡くなられたばかりか、その体が消えてなくなると聞いて、失意に落ちていました。その時二人は、エルサレムを後にして、エマオの村に向かって歩いていました。

そのとちゅうで、二人は見知らぬ人に会い、その人は、イエス様について聖書に書かれていることを説明してくれます。この人は二人に、モーセの書や預言書から、いろいろと教えてくれました。エマオの村に近づくと、もうおそい時間だったので、二人はいっしょにとまるようにとイエス様を招きました。

座って食事を始めると、その見知らぬ人はパンを手に取り、祝福して、それを割きました。その瞬間、弟子達は、その人がイエス様だと気づきました。二人はすぐさま、他の弟子達に良い知らせを伝えるため、エルサレムに戻ったのでした。<sup>1</sup>

きゃくちゅう  
脚注

<sup>1</sup> ルカによる福音書 24:13-35

文と絵とデザイン：ディディエ・マーティン